



ご安心ください 鴨川の水



Q 福島原発事故により先月23日、東京都の金町浄水場で乳児（1歳未満）の飲用についての摂取基準を超える放射性物質が検出され、同じ利根川水系を利用している鴨川市を含む安房地域でも飲用を控えてくださいと発表されました。安房地域にも影響があったのでしょうか？

A 当時は「万が一を想定、あくまでも念のために…」との前提で発表しました。安房地域に入る利根川の水は、取水口から約100kmの大多喜浄水場を経由して鴨川市に入ります。当日の大多喜浄水場の分析結果は安全でした。



Q 今、鴨川市は利根川の水をどのくらい使っていますか？そして仮に利根川水系に放射性物質の影響が心配された場合、鴨川市の水道はどうなりますか？

A ご安心ください。鴨川市の利根川の水（南房総広域水道）は約2割です。もし万が一の場合、鴨川市内の水源でほぼ充足できますのでご安心ください。但し、万が一に備え鴨川市内のみの水源で供給できる体制のさらなる充実のための工事を早急に進める予定でおります。ご協力をお願い申し上げます。



■浄水場別 一日平均稼働状況

横 渚 浄水場 (14.0%)	東 町 浄水場 (21.0%)	保 台 浄水場 (35.1%)	奥 谷 浄水場 (10.2%)	南房総 広域水道 (利根川水系) (19.5%)
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------------------

清澄浄水場
(0.2%)

【裏面もご覧下さい】

■水道の安定供給のための施設位置図



鴨川市水道局では、水道水に含まれる放射性物質の検査を実施しています。検査の結果、不検出あるいは国の示す暫定規制値を下回り、水道水を飲用しても健康に影響を与えない結果となっています。今後も継続して検査を実施し、ホームページ等で市民の皆様にお知らせいたします。


■最近の各浄水場検査結果			
浄水場名	採取日	放射性ヨウ素 (131) 甲状腺にたまりやすく、多いと甲状腺ガンの危険が高まる。半減期は8.06日。	放射性セシウム (137) 主に筋肉に分布し、およそ100日で尿などから排出され半分になる。半減期は30.1年。
横渚浄水場	3月24日から 4月3日まで	すべて不検出	すべて不検出
東町浄水場			
保台浄水場			
奥谷浄水場			
清澄浄水場			
大多喜浄水場 (南房総広域水道)	3月23日から 4月10日まで	不検出あるいは 暫定規制値以下 <small>(※検出された数値は、10ベクレル/kg未満でした。)</small>	すべて不検出

(参考) 食品衛生法に基づく暫定規制値
 放射性ヨウ素(飲料水) 300ベクレル/kg以下
 放射性セシウム(飲料水) 200ベクレル/kg以下
 ○乳児の飲用に関する暫定規制値
 放射性ヨウ素(飲料水) 100ベクレル/kg以下

※金町浄水場は、当時(平成23年3月23日)210ベクレル/kgの放射性ヨウ素が検出されたため、乳児に限っての対応を公表したものです。

もうひとつの
ご安心ニュース

鴨川市の大気中の放射線量は24時間体制で監視されています。監視は、千葉県環境研究センター(市原市)により計測されていますが、この他(社)千葉県放射線技師会により、千葉市と成田市、そして県南部では唯一、亀田総合病院敷地内に設置され、その結果は随時公表されています。

 鴨川市水道局は、漏水防止などのため、毎年老朽管更新工事を行っておりますので、工事の際のご協力をお願い申し上げます。

東日本大震災関係のお問い合わせは

- 大気関係 環境課 ☎7093-7838
- 地震など災害 消防防災課 ☎7093-7833
- 金融・産業全般 産業振興課 ☎7093-7834
- 避難者・救援物資など 福祉課 ☎7093-7112
- 避難者の教育関係 学校教育課 ☎7094-0512

● 水道局へのお問い合わせ **水道局 ☎7093-1000**